



平成21年2月27日  
南海都市創造株式会社

日本橋小学校の児童が「里親」として育てたホタルを放流  
パークスガーデン「せせらぎの杜」でホタルの放流式を開催します

南海グループの南海都市創造（社長：亀井 康年）では、平成21年3月7日（土）に、なんばパークス・パークスガーデン5階の「せせらぎの杜」において、ホタルの放流式を開催します。

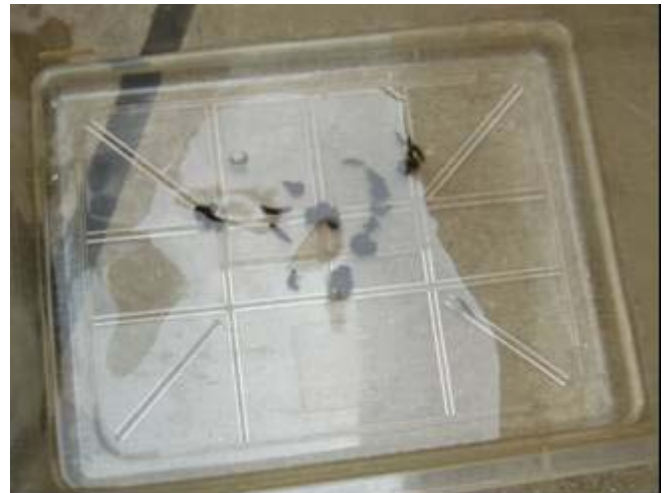
放流するホタルは、昨年6月に行われた「ホタル鑑賞会」後、同施設の近隣にある「日本橋小学校」の児童が里親となり、これまで育ててきたものです。同鑑賞会はこれまでに5回開催し、毎年初夏の季節イベントとして好評をいただいています。

「ホタル鑑賞会」は、今年も6月に実施を予定していますが、今回の放流式はそのプレイベントとして実施。当日は、里親として育ててきた児童たちの手で「せせらぎの杜」への放流が行われます。

詳細は別紙のとおりです。



昨年の放流式の様子



ホタルの幼虫

< 別 紙 >

ホタルの放流式について

- 1．開催日時 平成21年3月7日(土) 13時～14時ごろ
- 2．開催場所 パークスガーデン5階「せせらぎの杜」
- 3．集合場所 パークスガーデン8階「円形劇場」
- 4．放流者 大阪市立日本橋小学校の児童 約10人
- 5．協力 ゲンジボタル研究会
- 6．内容 パークスガーデン8階「円形劇場」で、ゲンジボタル研究会の会員から解説があり、その後5階「せせらぎの杜」に移動し、放流を行います。
- 7．備考 ホタルの生態について  
6月ごろ 産卵  
7月ごろ 30日ほどで卵が孵化し、水に入る  
8月～3月ごろ 水中で生活。幼虫の間、カワニナなどを食べて成長  
5～6回の脱皮を経て、体調2～3センチになる  
4月～5月ごろ 主に雨天の夜、上陸して土にもぐり、さなぎになる  
5月～6月ごろ 約40日で羽化し、地上にはい出して飛び立つ  
成虫期間は約1週間。セミなどと同様、非常に短い命であり、その間に交尾・産卵し子孫を残す

< 参考 >

平成21年度のホタル鑑賞会「ホタルの夕べ」について(予定)

- 1．開催日時 平成21年6月7日(土)、8日(日) 20時～22時
- 2．開催場所 パークスガーデン5階「せせらぎの杜」
- 3．参加費 無料
- 4．定員 各日約300名(整理券配布)
- 5．協力 ゲンジボタル研究会
- 6．内容 詳細は、内容が決まり次第、改めてお知らせします(5月ごろを予定)。

以 上